TOSHIBA

Leading Innovation

総合カタログ 2008-1

エアコンプレッサ

TOSCON



TOSCON



冷凍式エアドライヤ内蔵形

コンプレッサ単体形

静音シリーズ　　**タンクマウントシリーズ**

機種構成一覧表

<table>
<tr><th rowspan="3">機　種</th><th colspan="6">静音シリーズ</th><th colspan="4">タンクマウントシリーズ</th></tr>
<tr><th colspan="4">給油式 EP形</th><th colspan="2">無給油式 ELP形</th><th colspan="3">給油式 SG形</th><th>無給油式 SL形</th></tr>
<tr><th colspan="2">低圧</th><th colspan="2">中圧</th><th colspan="2">低圧</th><th colspan="2" rowspan="2">低圧</th><th rowspan="2">中圧</th><th rowspan="2">低圧</th></tr>
<tr><th></th><th>コンプレッサ単体形</th><th>冷凍式エアドライヤ内蔵形</th><th>コンプレッサ単体形</th><th>冷凍式エアドライヤ内蔵形</th><th>コンプレッサ単体形</th><th>冷凍式エアドライヤ内蔵形</th></tr>
<tr><td>kW ＼ 掲載頁</td><td colspan="6">3~6</td><td colspan="3">7~9</td><td>10</td></tr>
<tr><td>0.2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="9">圧力開閉器式</td></tr>
<tr><td>0.4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="8">圧力開閉器式</td><td></td><td rowspan="9">圧力開閉器式</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>0.75</td><td rowspan="7">圧力開閉器式</td><td rowspan="7">圧力開閉器式</td><td></td><td></td><td rowspan="7">圧力開閉器式</td><td rowspan="8">自動アンローダ式※</td><td></td></tr>
<tr><td>1.5</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>2.2</td><td rowspan="5">圧力開閉器式</td><td rowspan="5">圧力開閉器式</td><td rowspan="5">圧力開閉器式</td></tr>
<tr><td>3.7</td></tr>
<tr><td>5.5</td></tr>
<tr><td>7.5</td></tr>
<tr><td>11</td></tr>
<tr><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

※自動アンローダ式は受注生産。

標　準　仕　様

<table>
<tr><td rowspan="2">圧縮機</td><td>圧　縮　方　式 ………… 往復動式
取　扱　ガ　ス ………… 空気</td><td rowspan="2">周囲条件</td><td rowspan="2">温　　度 …………0~40℃※　　標　　高 ………… 1000m以下
湿　　度 …………0~80%　　設置場所 …………屋内</td></tr>
<tr><td>電動機始動方式 ………… 直入れ</td></tr>
</table>

※冷凍式エアドライヤ内蔵形は、2~40℃となります。

機　種　選　定

1. 圧縮空気の種類の確認

使用用途を確認して、圧縮空気の種類を選定してください。
給油式コンプレッサ……一般産業用機械のエア源に適しています。（圧縮空気には油分が含まれています。）
無給油式コンプレッサ……食品機械、包装機械、医療機械、製本業、印刷業などに油分を嫌う用途に最適です。

ご注意： 給油式及び無給油式コンプレッサいずれの場合も用途に適したフィルタ、ドライヤ、減圧弁などを組み合わせてご使用ください。

2. 圧力の確認

機械・機器の常用圧力（MPa メガパスカル）を確認してください。
常用圧力に対して、本カタログの標準定格仕様表の復帰圧力が0.2MPa程度高い値としてください。

ご注意： 配管の長さ・太さにより圧力降下が発生します。

MPa
・圧力を示す単位です。平成11年10月1日新計量法の実施によりSI単位であるMPa単一表示となりました。
・カタログについてもMPa単一表示とします。

圧力換算表

kgf/cm^2	4	5	6	7	8	8.5	9	9.9	10	14
MPa	0.39	0.49	0.59	0.69	0.78	0.83	0.88	0.97	0.98	1.37

3. 使用空気量の確認

機械・機器の使用空気量（L/min リットル毎分）を確認してください。
使用空気量より10%以上余裕のある吐出し空気量のコンプレッサを選定してください。
エアシリンダ、ノズル（エアガンなど）の場合の空気量計算方法は14ページをご参照ください。

ご注意： (1) 空気量は大気圧換算で1分間当りの値です。
(2) NL/min（ノルマルリットル毎分）は、学術的標準状態で、温度0℃、大気圧時の値を示し、L/minより、約7%減少します。
(3) 給油式コンプレッサで使用空気量が極端に少ない場合、コンプレッサ内の圧縮空気中の水分が結露し、クランクケース内の潤滑油と混ざり白く濁ることがあります。その場合は白濁防止装置（オプション）をご使用ください。

4. 電動機の出力選定

標準定格仕様表の復帰圧力および吐出し空気量より電動機の定格出力（kW）を選定してください。

5. 制御方式の選定

コンプレッサの圧力制御方式を選定してください。
圧 力 開 閉 器 式…断続的な作業をする場合、また使用空気量が少ない場合（停止時間が比較的長い）に適しています。
　　　　　　　　　圧力開閉器により、コンプレッサは運転・停止を繰り返して、タンク圧力を制御します。
自動アンローダ式…連続的に常時多量の空気量を必要とする場合に適しています。
　（受注生産）　　自動アンローダ弁により、圧縮運転と空運転を自動的に繰り返します。

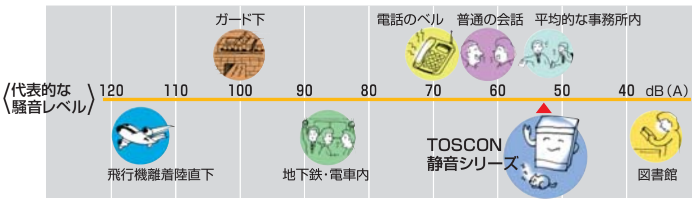
ご注意： 圧力開閉式において起動頻度が1時間に10回を超える場合は自動アンローダ式を選定してください。

6. 電源の確認

電源の電圧、相数、周波数を確認してください。　標準以外の電圧については受注生産で対応します。

7. 騒音について

次の表より騒音レベルを推定してください。　低騒音対応に静音シリーズが適しています。



dB
・騒音（noise）とは、望ましくない音（undersired sound）の総称です。
・その騒音の高さを表現する尺度として音の強さ（音圧）を用い dB（デシベル）で表します。

8. 圧縮空気中の水分について

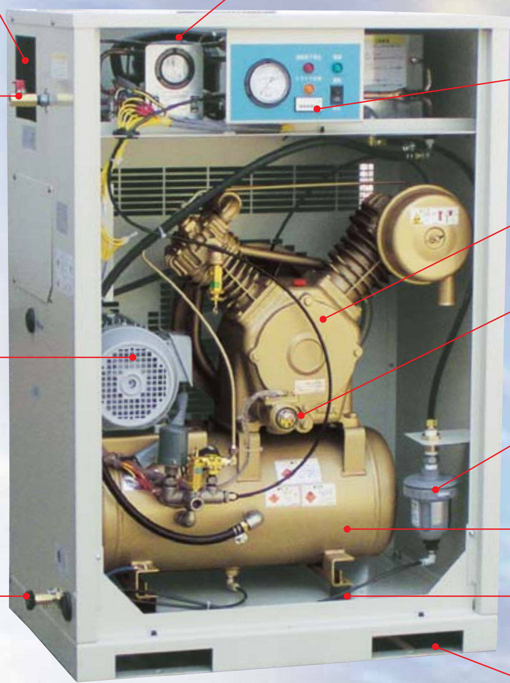
機械・機器で乾燥した空気が必要か確認してください。
静音シリーズの冷凍式エアドライヤ内蔵形は、圧力下露点10℃の圧縮空気を供給いたします。

露点
・一定の空気圧力下で温度を下げてゆくと、空気中に含まれている水蒸気は飽和状態となり、凝縮し水滴になり始める温度を示します。
・露点には大気圧露点と圧力下露点があり、前者は大気圧下、後者は圧力下の凝縮温度を示します。

9. 関連機器の選定について

ご要望により関連機器（補助タンク、冷凍式エアドライヤ、フィルタ、減圧弁など）の選定を行ってください。
11頁～13頁を参照してください。

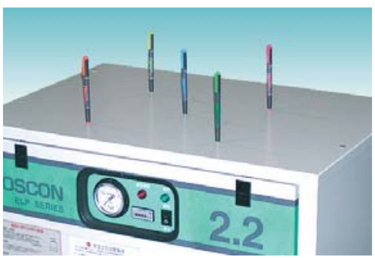
給油式 EP形　無給油式 ELP形



（例）給油式・冷凍式エアドライヤ内蔵形
EP105-22TAD

1 低騒音＆低振動

●新パッケージにより、低騒音化を実現しました。
●最適なレイアウトと防振ゴムにより、低振動化を実現しました。



低振動
運転中でも天井板に鉛筆が立ちます。

（注）設置環境により鉛筆が立たない場合もあります。

2 クリーンエア、クリーンドレン

●空気タンクの内面は防錆塗装を施し、錆の発生を抑えました。（5.5kW以下に採用）
●エアドライヤ内蔵形は新ドライヤ採用により、除湿効果が向上しました。

3 省エネ

●圧力開閉器により、自動運転・停止で省電力を実現しました。

（例）EP106-110TADで1時間当たり10回の発停が繰り返される運転で8時間/日の場合、年間当たり約11,000円の電気料金が節約できます。
電気量料金条件=15円/kW時　（当社従来機種比）

4 コンパクト

●内部機器のコンパクト設計により、小形・軽量化を実現しました。
●エアドライヤ内蔵形はドライヤ用ドレントラップをパッケージに内蔵しました。これにより設置面積がエアドライヤ内蔵形平均で24%低減しました。（当社従来機比）

5 信頼性向上

●1.5kW以上の機種は、全閉外扇形電動機を採用し、電動機の塵埃・湿気に対する耐久性が向上しました。
●新吸排気ダクト採用によりパッケージ内部の温度上昇を低減。圧縮機の熱負荷を軽減することによりロングライフに貢献します。
●無負荷起動により、再起動時の負荷を軽減し、運転を楽にしました。

6 デザイン

●場所を選ばず、周囲の環境にマッチするシンプルなデザイン。

7 搬送

●ベース部には搬送に便利なフォーク穴を採用しています。



冷凍式エアドライヤ内蔵形

コンプレッサ単体形



冷凍式エアドライヤ内蔵形

コンプレッサ単体形

給油式 EP形

●油面センサにより、潤滑油切れによる故障を予防します。

無給油式 ELP形

●給油作業が必要ありません。
●パッケージ内部の温度センサにより、冷却不足をお知らせします。

8 保守・点検

●正面パネルはワンタッチによる脱着方式採用により保守点検が容易な上、ゆったりとしたメンテナンススペースが確保できます。
●内蔵空気タンクのドレン弁を外部へ設置。毎日のドレン抜きが簡単に行えます。

冷凍式エアドライヤ内蔵形

●エアドライヤ点検ランプによりメンテナンス時期をお知らせします。
●エアドライヤ用コンデンサ部には脱着式フィルタを装備、清掃が簡単に行えます。
●エアドライヤ同時／先行運転スイッチにより切替が可能です。（出荷時は同時運転）
●エアドライヤ運転／停止スイッチ採用により、ドライヤ故障時にもコンプレッサのみの応急運転が容易に行えます。
●エアドライヤ用ドレン機構はドレントラップ（フロート式）を採用。

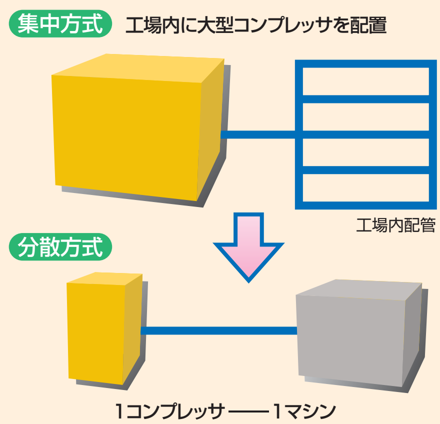
省エネのワンポイント

分散方式……設備やラインごとに専用コンプレッサを設置

集中方式に比べて

●必要な設備・ラインのみ運転ができます。
●設備・ラインごとに、常用圧力を設定できます。※
●配管が短くなり、圧力損失が少なくなります。

※トスコンの圧力制御値の調整変更はできません。
ご希望の設定にはオプションにて対応します。



給油式 EP形 冷凍式エアドライヤ内蔵形



機種及び標準定格仕様

低圧（0.97MPa）

運転制御方式	電動機定格出力(kW)	電源 相数	電源 電圧(V)	電源 周波数(Hz)	形式	復帰圧力～作動圧力(MPa)	吐出し空気量(L/min)	箱内空気タンク容積(L)	空気取出口(メネジ)	冷凍式エアドライヤ 形式	冷凍式エアドライヤ 出口空気露点	冷凍式エアドライヤ 電流(A)	冷凍式エアドライヤ 消費電力(W)	外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)	概略質量(kg)	騒音レベル(正面1.5m) dB(A)
圧力開閉器式	0.75	単相	100	50/60	EP10D-7SAD	0.78～0.97	71/83	25	止弁 3/8 1口	ADK-22S	圧力下10℃	2.8	210	755×627×1106	142	51
		三相	200	50/60	EP10D-7TAD		70/80			ADK-22T		1.4			139	
	1.5			50/60	EP10D-15TAD		145/172								155	53
	2.2			50	EP105-22TAD		240								176	
				60	EP106-22TAD											
	3.7			50	EP105-37TAD		430	39	止弁 3/4 1口	ADK-55T		2.3	310	900×718×1398	237	56
				60	EP106-37TAD											
	5.5			50	EP105-55TAD		620								256	57
				60	EP106-55TAD											
	7.5			50	EP105-75TAD		855	80		ADK-110T			610	1255×922×1533	383	
				60	EP106-75TAD											
	11			50	EP105-110TAD		1230							1255×972×1533	425	60
				60	EP106-110TAD											

中圧（1.37MPa）

運転制御方式	電動機定格出力(kW)	電源 相数	電源 電圧(V)	電源 周波数(Hz)	形式	復帰圧力～作動圧力(MPa)	吐出し空気量(L/min)	箱内空気タンク容積(L)	空気取出口(メネジ)	冷凍式エアドライヤ 形式	冷凍式エアドライヤ 出口空気露点	冷凍式エアドライヤ 電流(A)	冷凍式エアドライヤ 消費電力(W)	外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)	概略質量(kg)	騒音レベル(正面1.5m) dB(A)
圧力開閉器式	2.2	三相	200	50	EP145-22TAD	1.08～1.37	235	25	止弁 3/8 1口	ADK-22T	圧力下10℃	1.4	210	755×627×1106	181	53
				60	EP146-22TAD											
	3.7			50	EP145-37TAD		380	39	止弁 3/4 1口	ADK-55T		2.3	310	900×718×1398	244	56
				60	EP146-37TAD											
	5.5			50	EP145-55TAD		555								266	57
				60	EP146-55TAD											
	7.5			50	EP145-75TAD		810	80		ADK-110T			610	1255×922×1533	394	
				60	EP146-75TAD											
	11			50	EP145-110TAD		1135							1255×972×1533	436	60
				60	EP146-110TAD											

無給油式 ELP形 冷凍式エアドライヤ内蔵形



機種及び標準定格仕様

低圧（0.83MPa、0.85MPa）

運転制御方式	電動機定格出力(kW)	電源 相数	電源 電圧(V)	電源 周波数(Hz)	形式	復帰圧力～作動圧力(MPa)	吐出し空気量(L/min)	箱内空気タンク容積(L)	空気取出口(メネジ)	冷凍式エアドライヤ 形式	冷凍式エアドライヤ 出口空気露点	冷凍式エアドライヤ 電流(A)	冷凍式エアドライヤ 消費電力(W)	外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)	概略質量(kg)	騒音レベル(正面1.5m) dB(A)
圧力開閉器式	0.75	単相	100	50	ELP85-7SAD	0.69～0.83	76	25	止弁 3/8 1口	ADK-22S	圧力下10℃	2.8	210	755×627×1106	142	50
				60	ELP86-7SAD											
		三相	200	50	ELP85-7TAD					ADK-22T		1.4			139	
				60	ELP86-7TAD											
	1.5			50	ELP85-15TAD		140								153	54
				60	ELP86-15TAD											
	2.2			50	ELP85-22TAD		245								189	
				60	ELP86-22TAD											
	3.7			50	ELP85-37TAD	0.7～0.85	375	39	止弁 3/4 1口	ADK-55T		2.3	310	900×718×1398	201	58
				60	ELP86-37TAD											
	5.5			50	ELP85-55TAD		565								237	60
				60	ELP86-55TAD											
	7.5			50	ELP85-75TAD		825	80		ADK-110T			610	1255×922×1533	340	61
				60	ELP86-75TAD											
	11			50	ELP85-110TAD		1140							1255×972×1533	376	63
				60	ELP86-110TAD											

注意;(1) 吐出し空気量は最高圧力時の空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。
エアドライヤ内蔵形の吐出し空気量はドレン排出のため表より最大約5%減少します。
(2) 復帰圧力、作動圧力は制御機器によって繰り返し運転される圧力範囲を表しています。
(3) エアドライヤ出口空気露点は周囲温度30℃における温度です。周囲温度は2～40℃でご使用ください。
(4) 騒音レベルは騒音測定室で正面1.5mの距離で測定した値です。設置環境により値は変わります。
(5) エアドライヤ運転時の騒音値は表より最大約2dB（A）増加します。
(6) 吐出し空気量の保証値については別途お問い合わせください。
(7) エアドライヤに異常（ドライヤ点検ランプ点灯）があった場合は保護装置によりコンプレッサが停止します。
重要設備にご使用の場合は予備機やそれに替わる装置をご用意ください。
(8) エアドライヤの冷媒にはR134a（5.5kW以下）、R22（7.5kW以上）を使用しています。
(9) 外形寸法にバルブやゴム栓等の突起物は含まれていません。
(10) 無給油式は潤滑油を使用しない為、リング、ピストン、ベアリングなどの消耗部品を機種ごとの指定時間または期間で必ず交換を行ってください。
(11) 本製品の付属品（製品内部に同封しています。）：第二種圧力容器明細書（タンク容量40L以上の機種に添付）1部、取扱説明書1部、止弁（ニップル付）1ヶ、ホースジョイント・ホースバンド、ドレン弁（タンクドレン排出用）1ヶ、結束バンド（電源ケーブル固定用）1ヶ、ビニールチューブ（ドライヤドレン排出用）1m、ジョウゴ（給油式に添付）1ヶ
(12) 裏表紙の「安全上のご注意」も併せてご参照ください。
(13) 給油式0.75、1.5kWの電動機の電流値はコンプレッサ装置銘板の電流値を適用してください。（電動機の銘板電流値と異なります。）

給油式 EP形 コンプレッサ単体形



機種及び標準定格仕様

低圧（0.97MPa）

運転制御方式	電動機定格出力(kW)	電源 相数	電源 電圧(V)	電源 周波数(Hz)	形式	復帰圧力～作動圧力(MPa)	吐出し空気量(L/min)	箱内空気タンク容積(L)	空気取出口(メネジ)	外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)	概略質量(kg)	騒音レベル(正面1.5m) dB(A)
圧力開閉器式	0.75	単相	100	50/60	EP10D-7S	0.78～0.97	71/83	25	止弁 3/8 1口	755×627×892	112	51
		三相	200	50/60	EP10D-7T		70/80				109	
	1.5			50/60	EP10D-15T		145/172				125	53
	2.2			50	EP105-22T		240				146	
				60	EP106-22T							
	3.7			50	EP105-37T		430	39		900×718×1068	192	56
				60	EP106-37T							
	5.5			50	EP105-55T		620		止弁 3/4 1口		211	57
				60	EP106-55T							
	7.5			50	EP105-75T		855	80		1255×922×1150	318	
				60	EP106-75T							
	11			50	EP105-110T		1230			1255×972×1150	360	60
				60	EP106-110T							

中圧（1.37MPa）

運転制御方式	電動機定格出力(kW)	電源 相数	電源 電圧(V)	電源 周波数(Hz)	形式	復帰圧力～作動圧力(MPa)	吐出し空気量(L/min)	箱内空気タンク容積(L)	空気取出口(メネジ)	外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)	概略質量(kg)	騒音レベル(正面1.5m) dB(A)
圧力開閉器式	2.2	三相	200	50	EP145-22T	1.08～1.37	235	25	止弁 3/8 1口	755×627×892	151	53
				60	EP146-22T							
	3.7			50	EP145-37T		380	39		900×718×1068	199	56
				60	EP146-37T							
	5.5			50	EP145-55T		555		止弁 3/4 1口		221	57
				60	EP146-55T							
	7.5			50	EP145-75T		810	80		1255×922×1150	329	
				60	EP146-75T							
	11			50	EP145-110T		1135			1255×972×1150	371	60
				60	EP146-110T							

無給油式 ELP形 コンプレッサ単体形



機種及び標準定格仕様

低圧（0.69MPa、0.83MPa、0.85MPa）

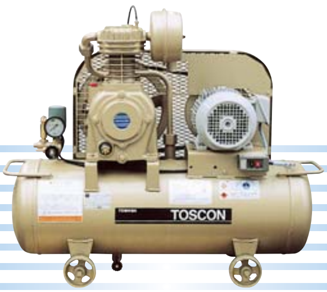
運転制御方式	電動機定格出力(kW)	電源 相数	電源 電圧(V)	電源 周波数(Hz)	形式	復帰圧力～作動圧力(MPa)	吐出し空気量(L/min)	箱内空気タンク容積(L)	空気取出口(メネジ)	外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)	概略質量(kg)	騒音レベル(正面1.5m) dB(A)
圧力開閉器式	0.4	単相	100	50/60	ELP7D-4S	0.54～0.69	38/46	15	止弁1/4 1口(ホースジョイント付)	495×550×702	62	51
		三相	200	50/60	ELP7D-4T						58	
	0.75	単相	100	50	ELP85-7S	0.69～0.83	76	25	止弁 3/8 1口	755×627×892	112	50
				60	ELP86-7S							
		三相	200	50	ELP85-7T						109	
				60	ELP86-7T							
	1.5			50	ELP85-15T		140				123	54
				60	ELP86-15T							
	2.2			50	ELP85-22T		245				159	
				60	ELP86-22T							
	3.7			50	ELP85-37T	0.7～0.85	375	39		900×718×1068	156	58
				60	ELP86-37T							
	5.5			50	ELP85-55T		565		止弁 3/4 1口		192	60
				60	ELP86-55T							
	7.5			50	ELP85-75T		825	80		1255×922×1150	275	61
				60	ELP86-75T							
	11			50	ELP85-110T		1140			1255×972×1150	311	63
				60	ELP86-110T							

注意;(1) 吐出し空気量は最高圧力時の空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。
(2) 復帰圧力、作動圧力は制御機器によって繰り返し運転される圧力範囲を表わしています。
(3) 周囲温度が0（但し、ドレンの凍結がないこと）～40℃の場所でご使用ください。
(4) 騒音レベルは騒音測定室で正面1.5mの距離で測定した値です。設置環境により値は変わります。
(5) 吐出し空気量の保証値については別途お問い合わせください。
(6) 外形寸法にバルブやゴム栓等の突起物は含まれていません。
(7) 無給油式は潤滑油を使用しない為、リング、ピストン、ベアリングなどの消耗部品を機種ごとの指定時間または期間で必ず交換を行ってください。
(8) 本製品の付属品（製品内部に同封しています。）：Ⓐ第二種圧力容器明細書（タンク容量40L以上の機種に添付）1部、Ⓑ取扱説明書1部、Ⓒホースジョイント（0.75kW以上）、ホースバンド（ゴムホース配管用）各1ヶ、Ⓓドレン弁（タンクドレン排出用）1ヶ、Ⓔ結束バンド（電源ケーブル固定用）1ヶ、Ⓕジョウゴ（給油式に添付）1ヶ
(9) 裏表紙の「安全上のご注意」も併せてご参照ください。
(10) 給油式0.75、1.5kWの電動機の電流値はコンプレッサ装置銘板の電流値を適用してください。（電動機の銘板電流値と異なります。）

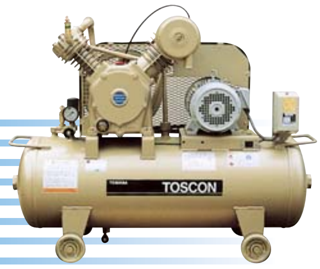
給油式 SG形　圧力開閉器式



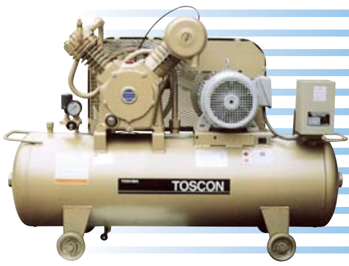
SP10D-4S



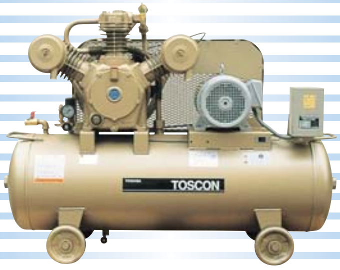
SP10D-15T



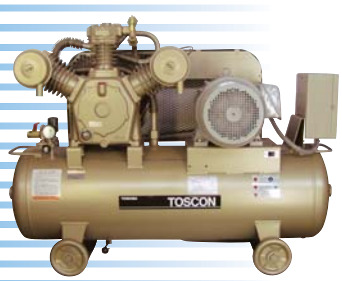
SP105-22T



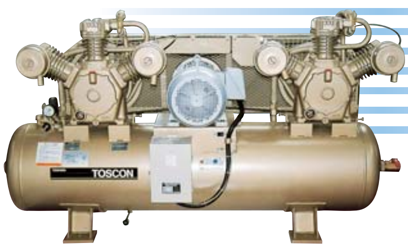
SP105-55T



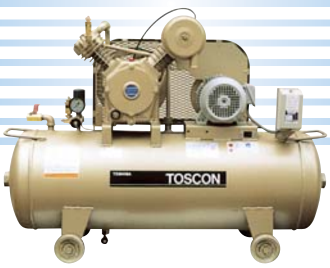
SP105-75T



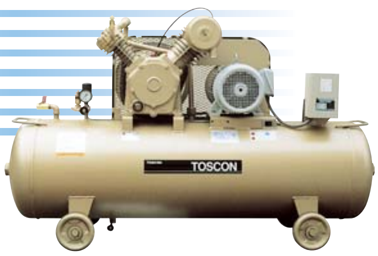
SP105-110T



SP105-150T



SP145-22T



SP145-55T

全閉外扇形電動機の採用（1.5kW～15kW）

安全ベルトカバーの標準装備

スーパーゴールドシリーズ

（0.4～1.5kW）

①小型、軽量、コンパクト設計です。

②当社独自の構造により、油消費量をより低減させて、潤滑油のカーボン化を抑制しています。
また、油の量が分かりやすい油面計を採用しました。

③周波数共用化により、周波数ごとに機種を選ぶ必要がなくなりました。

（2.2～15kW）

①二段圧縮方式の採用とフェザー弁により体積効率が高まりました。

②特殊サイレンサ、フェザー弁の採用により運転音がソフトです。

③中間冷却器の最適設計および通風の改善により、圧縮後の空気温度を下げ、潤滑油のカーボン化を抑制しました。
また、油の量が分かりやすい油面計を採用しました。

機種及び標準定格仕様

低圧（0.97MPa）

運転制御方式	電動機定格出力(kW)	電源 相数	電源 電圧(V)	電源 周波数(Hz)	形式	復帰圧力～作動圧力(MPa)	吐出し空気量(L/min)	空気タンク容積(L)	空気取出口	外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)	概略質量(kg)	騒音レベル(正面1.5m)dB(A)
圧力開閉器式	0.4	単相	100	50/60	SP10D-4S	0.78～0.97	36/43	15	止弁1/4 1口(ホースジョイント付)	455×356×575	37	67
					SP10D-4S※L			21		560×280×630	38	
		三相	200	50/60	SP10D-4T		35/42	15		410×356×575	33	
					SP10D-4T※L			21		535×280×630	34	
	0.75	単相	100	50/60	SP10D-7S		71/83	39		955×315×700	72	67
		三相	200	50/60	SP10D-7T		70/80			955×315×700	67	
	1.5	三相	200	50/60	SP10D-15T		145/172	65		1005×360×850	95	72
	2.2			50	SP105-22T		265	80	止弁1/4 1口(ホースジョイント付)PT3/4(オネジ)1口	1185×460×840	115	72
				60	SP106-22T							
	3.7			50	SP105-37T		430	125		1260×490×975	170	75
				60	SP106-37T							
	5.5			50	SP105-55T		620	170		1465×505×1000	215	77
				60	SP106-55T							
	7.5			50	SP105-75T		855	230	止弁1/4 1口(ホースジョイント付)止弁3/4 1口	1570×550×1180	290	77
				60	SP106-75T							
	11			50	SP105-110T		1230			1570×650×1190	335	79
				60	SP106-110T							
	15			50	SP105-150T		1710	350	止弁1/4 1口(ホースジョイント付)止弁1½1口,PT3/4(オネジ)1口	2220×740×1190	515	79
				60	SP106-150T							

機種及び標準定格仕様

中圧（1.37MPa）

運転制御方式	電動機定格出力(kW)	電源 相数	電源 電圧(V)	電源 周波数(Hz)	形式	復帰圧力～作動圧力(MPa)	吐出し空気量(L/min)	空気タンク容積(L)	空気取出口	外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)	概略質量(kg)	騒音レベル(正面1.5m)dB(A)
圧力開閉器式	2.2	三相	200	50	SP145-22T	1.08～1.37	235	150	止弁1/4 1口(ホースジョイント付)止弁3/4 1口	1325×470×965	175	72
				60	SP146-22T							
	3.7			50	SP145-37T		380	260		1590×532×1100	240	75
				60	SP146-37T							
	5.5			50	SP145-55T		555	300		1815×532×1105	280	77
				60	SP146-55T							
	7.5			50	SP145-75T		810			1815×555×1215	350	75
				60	SP146-75T							
	11			50	SP145-110T		1135			1815×650×1210	400	77
				60	SP146-110T							

注意；(1)吐出し空気量は最高圧力時の空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。
(2)周囲温度が0（但し、ドレンの凍結がないこと）～40℃の場所でご使用ください。
(3)復帰圧力、作動圧力は制御機器によって繰り返し運転される圧力範囲を表しています。
(4)騒音レベルは騒音測定室で正面1.5mの距離で測定した値です。設置環境により値は変わります。
(5)吐出し空気量の保証値については別途お問い合わせください。
(6)15kWは定置式です。
(7)0.4～1.5kWの電動機の電流値はコンプレッサ装置銘板の電流値を適用してください。（電動機の銘板電流値と異なります。）
(8)外形寸法にチューブなどの突起物は含まれていません。
(9)本製品の付属品：第二種圧力容器明細書（タンク容量40L以上の機種に添付）1部、取扱説明書1部、ジョウゴ1ヶ
(10)裏表紙の「安全上のご注意」も併せてご参照ください。

給油式 SG形　自動アンローダ式

受注生産品



SU10D-7S



SU10D-15T



SU105-22T



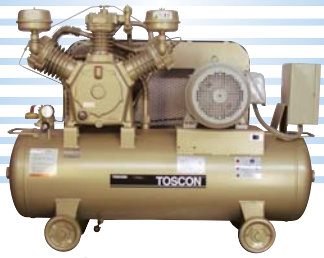
SU105-37T



SU105-55T



SU105-75T



SU105-110T

全閉外扇形電動機の採用（1.5kW～15kW）

安全ベルトカバーの標準装備

機種及び標準定格仕様

運転制御方式	電動機定格出力（kW）	電源			形式	復帰圧力～作動圧力（MPa）	吐出し空気量（L/min）	空気タンク容積（L）	空気取出口	外形寸法 幅×奥行×高さ（mm）	概略質量（kg）	騒音レベル（正面1.5m）dB（A）
		相数	電圧（V）	周波数（Hz）								
自動アンローダ式	0.75	単相	100	50/60	SU10D-7S	0.78～0.97	71/83	39	止弁1/4　1口（ホースジョイント付）	955×315×755	70	67
		三相	200	50/60	SU10D-7T		70/80			955×315×755	67	
	1.5	三相	200	50/60	SU10D-15T		145/172	65		1005×360×920	95	72
	2.2			50	SU105-22T		265	80	止弁1/4　1口（ホースジョイント付）PT3/4（オネジ）1口	1185×460×950	115	72
				60	SU106-22T							
	3.7			50	SU105-37T		430	125		1260×495×1090	170	75
				60	SU106-37T							
	5.5			50	SU105-55T		620	170	止弁1/4　1口（ホースジョイント付）止弁3/4　1口	1465×510×1125	215	77
				60	SU106-55T							
	7.5			50	SU105-75T		855	230		1570×555×1180	290	77
				60	SU106-75T							
	11			50	SU105-110T		1230		止弁1/4　1口（ホースジョイント付）止弁$1\frac{1}{2}$1口,PT3/4（オネジ）1口	1570×650×1190	335	79
				60	SU106-110T							
	15			50	SU105-150T		1710	350		2220×740×1180	515	79
				60	SU106-150T							

注意；（1）吐出し空気量は最高圧力時の空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。
（2）周囲温度が0（但し、ドレンの凍結がないこと）～40℃の場所でご使用ください。
（3）復帰圧力、作動圧力は制御機器によって繰り返し運転される圧力範囲を表しています。
（4）騒音レベルは騒音測定室で正面1.5mの距離で測定した値です。設置環境により値は変わります。
（5）吐出し空気量の保証値については別途お問い合わせください。
（6）15kWは定置式です。
（7）0.75kWと1.5kWの電動機の電流値はコンプレッサ装置銘板の電流値を適用してください。（電動機の銘板電流値と異なります。）
（8）外形寸法にチューブなどの突起物は含まれていません。
（9）本製品の付属品：第二種圧力容器明細書（タンク容量40L以上の機種に添付）1部、取扱説明書1部、ジョウゴ1ヶ
（10）裏表紙の「安全上のご注意」も併せてご参照ください。

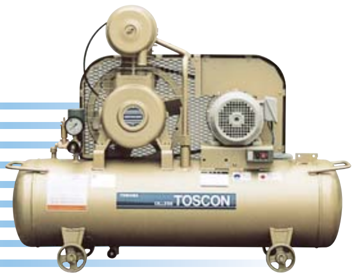
無給油式 SL形 圧力開閉器式



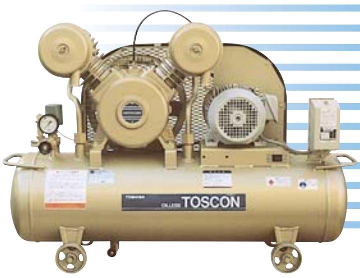
SLP5D-2T



SLP7D-4T



SLP85-15T



SLP85-22T



SLP105-37T



SLP105-75T

クリーンなエアを供給

自己潤滑機能を持つ耐久性に優れた特殊樹脂ピストンの採用(3.7kW～11kW)

全閉外扇形電動機の採用(1.5kW～11kW)

安全ベルトカバーの標準装備

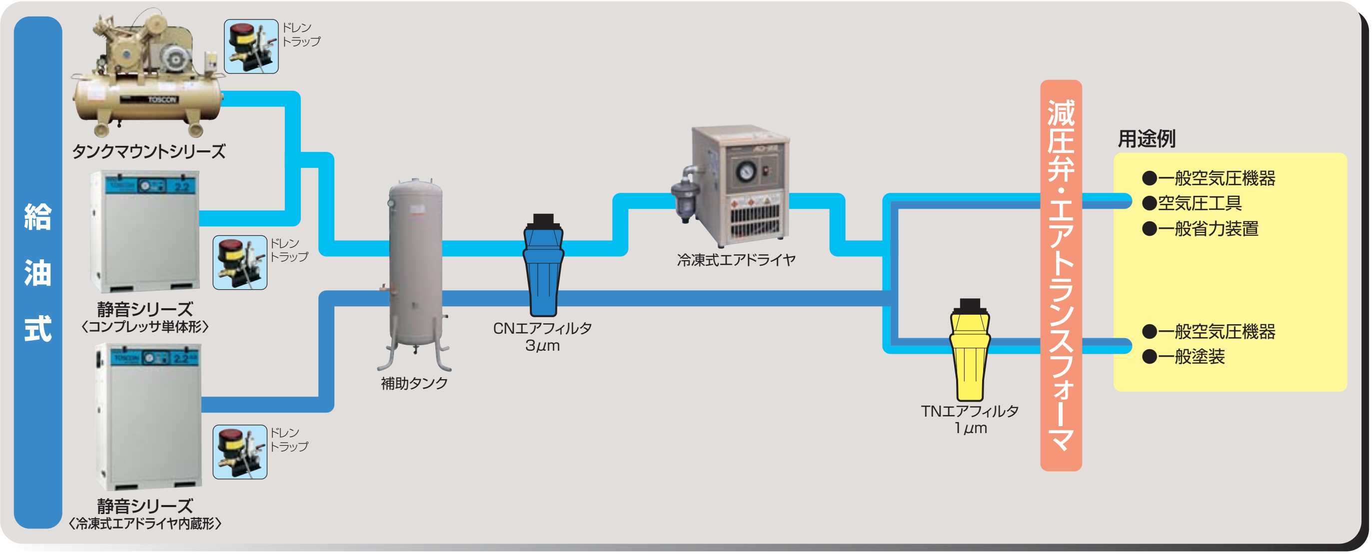
機種及び標準定格仕様

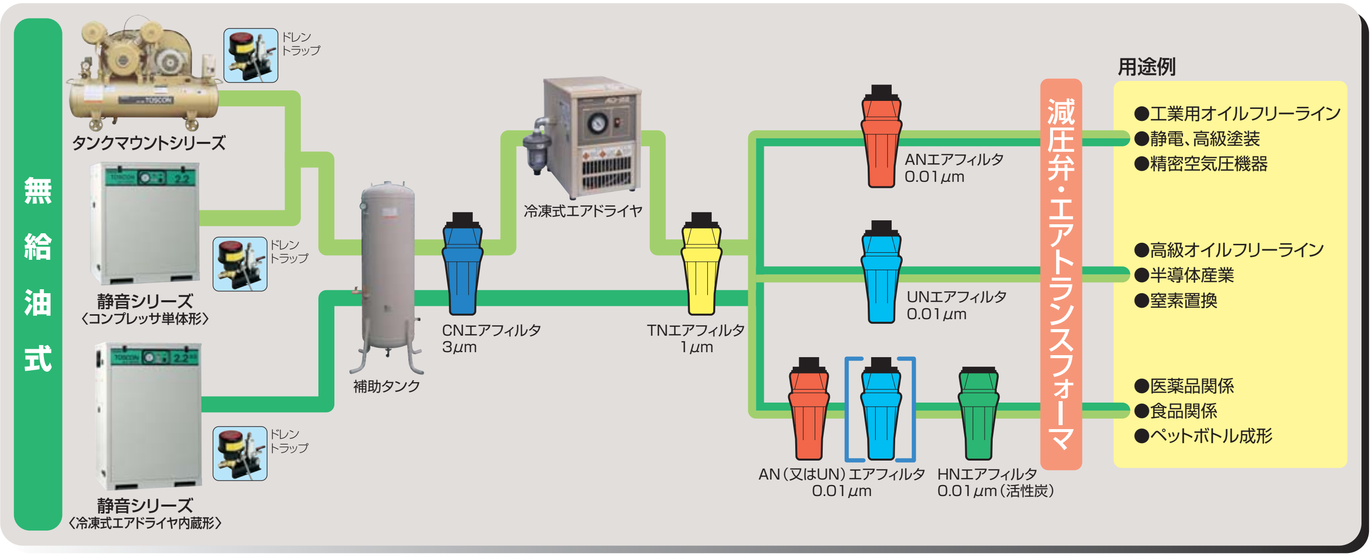
運転制御方式	電動機定格出力(kW)	電源			形式	復帰圧力～作動圧力(MPa)	吐出し空気量(L/min)	空気タンク容積(L)	空気取出口	外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)	概略質量(kg)	騒音レベル(正面1.5m) dB(A)
		相数	電圧(V)	周波数(Hz)								
圧力開閉器式	0.2	単相	100	50/60	SLP5D-2S	0.39～0.49	21/25	15	止弁1/4 1口(ホースジョイント付)	368×356×540	26	65
		三相	200		SLP5D-2T						24	
	0.4	単相	100		SLP7D-4S	0.54～0.69	38/46	15		380×356×570	33	70
					SLP7D-4S※L			30		570×295×660	39	
		三相	200		SLP7D-4T			15		368×356×570	29	
					SLP7D-4T※L			30		570×295×660	35	
	0.75	単相	100	50	SLP85-7S	0.69～0.83	76	39	止弁1/4 1口(ホースジョイント付) PT3/8(オネジ)1口	955×335×805	73	70
				60	SLP86-7S							
		三相	200	50	SLP85-7T						70	
				60	SLP86-7T							
	1.5	三相	200	50	SLP85-15T		140	80		1185×410×935	100	73
				60	SLP86-15T							
	2.2			50	SLP85-22T		245			1185×435×815	120	74
				60	SLP86-22T							
	3.7			50	SLP105-37T	0.8～1.0	370	125	止弁1/4 1口(ホースジョイント付) PT3/4(オネジ)1口	1260×470×1020	140	75
				60	SLP106-37T							
	5.5			50	SLP105-55T		580	170		1465×510×1080	190	75
				60	SLP106-55T							
	7.5			50	SLP105-75T		825	230	止弁1/4 1口(ホースジョイント付) 止弁3/4 1口	1570×535×1135	240	76
				60	SLP106-75T							
	11			50	SLP105-110T		1200	300		1790×645×1160	300	79
				60	SLP106-110T							

注意;(1)吐出し空気量は最高圧力時の空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。
(2)周囲温度が0(但し、ドレンの凍結がないこと)～40℃の場所でご使用ください。
(3)復帰圧力、作動圧力は制御機器によって繰り返し運転される圧力範囲を表しています。
(4)騒音レベルは騒音測定室で正面1.5mの距離で測定した値です。
設置環境により値は変わります。
(5)吐出し空気量の保証値については別途お問い合わせください。
(6)0.2kWのみ電源コード1.5m・プラグ付きです。
(7)無給油式は潤滑油を使用しない為、リング、ピストン、ベアリングなどの消耗部品を機種ごとの指定時間または期間で必ず交換を行ってください。
(8)外形寸法にチューブなどの突起物は含まれていません。
(9)本製品の付属品: 第二種圧力容器明細書(タンク容量40L以上の機種に添付)1部、取扱説明書1部
(10)裏表紙の「安全上のご注意」も併せてご参照ください。

エアクリーニングシステム

関連機器を組み合わせ、用途に最適なエアシステムを選択してください。





補助タンク



コンプレッサとセットでご使用になりますと、電動機や圧力制御機器の寿命を延ばします。
また、高温の圧縮空気の温度を下げる効果もありますのでエアドライヤと組み合わせた場合、除湿効果が高まります。

項目／形式	全容積（L）	最高圧力（MPa）	外形寸法		空気入口		空気出口		適用コンプレッサ	概略質量（kg）
			タンク直径（mm）	高さ（mm）	接続口径取付ネジ	高さ（mm）	接続口径取付ネジ	高さ（mm）		
ST-38L	38	1.0	φ306	710	PT3/8（オネジ）	270	止弁PT3/8（メネジ）	350	吐出し空気量265L/min以下（2.2kW相当）	18
ST-80L	80		φ306	1355		370		550		35
ST-150L	150		φ406	1430	PT3/4（オネジ）	410	止弁PT3/4（メネジ）	590	吐出し空気量855L/min以下（7.5kW相当）	65
ST-260L	260		φ488	1700		415		665		100
ST-400L	400		φ668	1606	PT2（メネジ）	1181	PT2（メネジ）	464	吐出し空気量1230L/min以下（11kW相当）	275
ST-700L	700		φ768	1995		1541		485		365
ST-1000L	1000		φ868	2200		1725		505	吐出し空気量9000L/min以下	435
ST-150M	150	1.37	φ406	1455	PT3/4（オネジ）	415	止弁PT3/4（メネジ）	615		85
ST-260M	260		φ488	1740		455		705	吐出し空気量1135L/min以下（11kW相当）	125
ST-400M	400		φ668	1606	PT2（メネジ）	1181	PT2（メネジ）	464		275
ST-700M	700		φ768	1995		1541		485	吐出し空気量9000L/min以下	365
ST-1000M	1000		φ874	2200		1725		505		550

注意；（1）40L以上の補助タンクは第二種圧力容器の適用を受けます。
（2）TOSCONとの接続以外の用途に使用しないでください。
（3）基礎固定する場合は別途基礎ボルトが必要です。
（4）全容積400～1000Lタンクは受注生産品です。

冷凍式エアドライヤ



AD-22F

●独自の熱交換機構を採用

熱交換機構にTUBE IN TUBE方式を採用。冷媒温度が圧縮空気に無駄なく伝わり、冷却効果を高めています。

●高い除湿効果

冷媒によって圧縮空気は冷却され露点温度は圧力下(0.69MPa)で10℃または4℃となり、大気圧に換算すると−17℃または、−22℃となります。

●経済運転で長寿命

通過する空気量に応じて冷凍能力を自動的に調整し、省エネルギを図るとともに冷凍コンプレッサなどの各機能の耐久性が向上しています。

項目＼形式	適用コンプレッサ(kW)	処理空気量(L/min)	使用条件 入口空気圧力(MPa)	入口空気温度(℃)	周囲温度(℃)	圧力下露点(℃)	大気圧露点(℃)	電源	電流(A)	外形寸法(mm) 幅×奥行×高さ	接続口径(入口、出口)	概略質量(kg)
AD-22F	2.2以下(1.5以下)	280(200)	0.14~1.4	MAX 60	2~40	10(4)	-17(-22)	単相100V -50/60Hz	2.5	350×360×350	メネジPT3/8	15
AD-37F	3.7(2.2)	480(340)							3.0		メネジPT1/2	17
AD-55F	5.5(3.7)	710(510)						単相200V -50/60Hz	1.8	475×470×475		30
AD-75F	7.5(5.5)	1110(790)							2.5		メネジPT3/4	32
AD-110F	11(7.5)	1580(1130)						三相200V -50/60Hz	1.8	400×675×600		55
AD-150F	15(11)	2380(1700)							2.7		メネジPT1	60
AD-220F	22(15)	3360(2400)							3.2	450×750×760	オネジPT1	70

注意;(1)処理空気量は定格条件(入気圧力0.7MPa、入気温度38℃、電源周波数60Hz)における数値を示します。50Hzでご使用の場合は60Hzの時の約83%になります。
(2)適用コンプレッサは定格条件に対するエアコンプレッサの定格出力を示します。
(3)( )内の数値は圧力露点が4℃の場合を示します。
(4)静音シリーズなどで補助タンクを使用する場合は補助タンクの2次側に冷凍式エアドライヤを設置してください。

トスコンオイル

TOSCONの管理には、実績ある純正TOSCONオイルをご使用ください。1L缶と4L缶があります。

容　量
1L缶
4L缶



1L缶

防塵吸込清浄器

塵埃の多い場所での使用には高性能防塵埃吸込清浄器を取り付けてください。
部品の摩耗を抑え、潤滑油の寿命を長くします。


AMO-3T

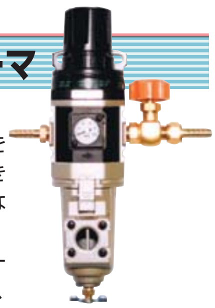
形　式	適用機種(kW)		必要個数	接続口径
SF-D2A	SG形	0.4、0.75	1	PT3/8
AB-4T1		1.5、2.2	1	PT3/4
AB-4T2	SG形(自動アンローダ式)	3.7、5.5	1	PT1
		7.5、11	2	
		15	4	
AMO-3T	SG形(圧力開閉器式)	3.7、5.5	1	PT1
		7.5、11	2	
		15	4	

注意;SL形0.2kW、SL形3.7~11kW及び静音シリーズへの取付は出来ません。

減圧弁・エアトランスフォーマ

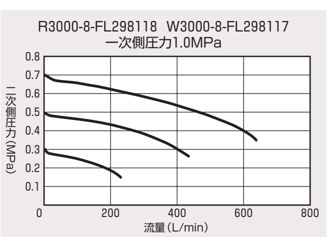
メーカ名:CKD(株)

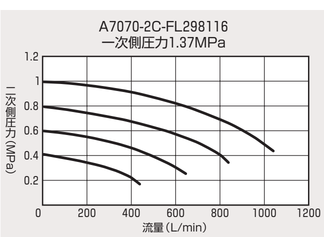
エアトランスフォーマは減圧弁とエアフィルタを一体化し、圧縮空気中に混入した異物を取り除きます。更に油分、水分を除去する場合は適正なエアフィルタ等を組み合わせてご使用ください。コンプレッサと接続する場合は継ぎ手、ゴムホース、ホースジョイント、ホースバンドなどを用意し、操作し易い位置に取り付けてご使用ください。


W3000-8-FL298117

形　式		最高使用圧力(MPa)	設定圧力範囲(MPa)	ろ過精度(μm)	空気出口止め弁 1/4ホースジョイント付(外径φ8内径φ5) 減圧	元圧	空気入口	付属品	トスコン適用目安
減圧弁	R3000-8-FL298118	1.0	0.05~0.85	−	1	−	PT1/4メネジ	ホースジョイント 2ヶ 止弁 1ヶ (圧力計、L形ブラケットは組付済)	給油式(低圧) 無給油式 0.75kW以下
エアトランスフォーマ	W3000-8-FL298117	1.0	0.05~0.85	5	1	−	PT1/4メネジ	ホースジョイント 2ヶ 止弁 1ヶ (圧力計、L形ブラケットは組付済)	
	A7070-2C-FL298116	1.37	0.05~1.0	5	1	1	PT1/4メネジ	ホースジョイント 3ヶ ネジプラグ 1ヶ チーズ 1ヶ 止弁 1ヶ (圧力計、L形ブラケットは組付済)	給油式(中圧) 2.2kW以下

注意;(1)使用温度範囲5~60℃
(2)付属品がメーカ標準とは異なります。
(3)トスコン適用目安は設定圧力R3000、W3000…0.5MPa、A7070…0.8MPa、圧力降下0.05MPa以内の条件で選定しています。





エアフィルタ

推奨品 メーカ名:日本精器(株)

エアフィルタは圧縮空気中のゴミや油分を除去し、用途に応じたエアを提供します。


CNシリーズ

シリーズ名	CNシリーズ セパレータフィルタ	TNシリーズ ラインフィルタ	ANシリーズ オイルリムーバルフィルタ	UNシリーズ ウルトラフィルタ	HNシリーズ オイルベーパリムーバルフィルタ
ろ過精度(μm)	3	1	0.01	0.01	0.01(活性炭)
出口空気中の油分残留量(PPMw/w)	5	1	0.01	0.001	0.003

接続口径	流量(L/min)
10A(PT3/8)	570
15A(PT1/2)	1000
20A(PT3/4)	2860
25A(PT1)	4860
40A(PT1 1/2)	7150

注意;(1)使用圧力は0.14~1.72MPaです。
(2)ろ過精度の高いフィルタは目づまりを起こしやすいので、ろ過精度の低いものから順に空気を流すようにしてください。
(3)使用温度範囲2~66℃
(4)HNシリーズは乾燥空気でご使用ください。
(5)ブラケットはオプションとなります。

電磁式ドレントラップ

推奨品 メーカ名：(株)フクハラ

エアコンプレッサのタンクにたまるドレンを自動的に排出します。


O-2E


P1-2HE

名　称	シングルトラップ	オートエアトラップ	電子トラップ
形　式	O-2E	P1-2HE	UP155-2E
電　源	200V	200V	200V
使用機種	0.2～11kW	圧力開閉器式 0.75～11kW	圧力開閉器式 アンローダ式区別無し 0.4～15kW
作　動	電源をOFF後、 ドレン及びエアを 全て放出	電動機始動ごとに 約1～13秒間（可変） ドレン排出	電動機始動ごとに 約3～8秒間（可変） ドレン排出 及び15分間ごとに 約3～8秒間（可変） ドレン排出

注意；100Vも用意できます。

減圧弁

推奨品 メーカ名：日本精器(株)

任意の圧力に減圧し、一定した圧力で
圧縮空気を供給します。


BN-3RT5

形　式	呼径	接続口径（メネジ）	設定圧力（MPa）	最高圧力（MPa）	付属品	トスコン適用目安（kW）
BN-3RT5	10A	PT3/8	0.05～0.85	1.0	圧力計、取付金具	2.2kW以下
	15A	PT1/2				
BN-3R01	15A	PT1/2			－	5.5kW以下
	20A	PT3/4				11kW以下
	25A	PT1				15kW以下

注意；（1）使用温度範囲5～60℃
（2）給油式中圧コンプレッサは適用外となります。
（3）トスコン適用目安は、設定圧力0.5MPa、圧力降下0.05MPa以内の条件で選定しています。
（4）流量特性など詳細仕様はお問い合わせください。
（5）BN-3R01は、圧力計・取付金具はオプションとなります。

TOSCONオプション仕様

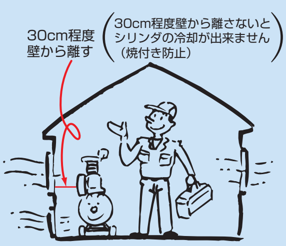
- ●電　圧　変　更：AC480V以下のご指定電圧へ変更
- ●圧　力　変　更：最高使用圧力以下で復帰圧力・作動圧力をご指定値へ変更
- ●外部インターフェース：故障信号、運転信号、遠方操作（EP・ELP形）
- ●定　置　脚：車輪を取り外し、定置脚へ変更（SG・SL形）
- ●機 械 組 込 形：専用タンク・共通ベースの採用によるレイアウトの変更（SL形0.2、0.4kW）
- ●中国仕様タンク：中国規格適用のタンクへ変更（SG形）
- ●そ　の　他：電磁式ドレントラップ取付、白濁防止装置取付など

注意：①受注生産となります。
②オプションにより対応出来ない機種があります。
③防爆仕様、防水仕様、防塵仕様、寒冷地仕様の製作はできません。


機械組込形

TOSCONの上手な使い方

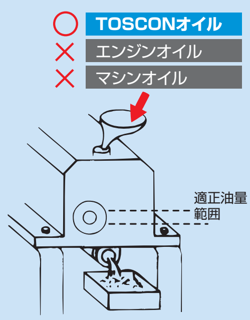
理想的な設置場所



風通しが良く、塵埃や腐食性危険ガスがなく、できればサービスマンが立ってメンテナンスを行なえる程度のスペースを設けてください。
また、コンプレッサの設置により、建屋内の温度が40℃を超える場合は、換気扇を設けてください。
終業時には、必ず電源を切りましょう。

TOSCONメンテナンスの3要素

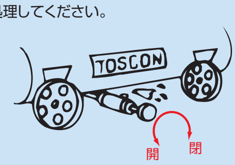
1. オイルの点検（毎日）給油式のみ
過不足は重大事故のもと



全量交換は6ヶ月毎
（初期運転は1週間程度で交換）

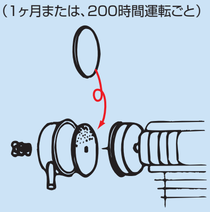
2. ドレン排出（毎日）
作業終了後必ず行う

抜き取ったドレンは、産業廃棄物として処理してください。



自動に排出する方法として、電磁式ドレントラップなどの関連機器もあります。

3. フィルタの清掃
（1ヶ月または、200時間運転ごと）



エア吹きしてください。
汚れが落ちない場合また汚れがひどい場合は新品に交換してください。
塵あいのある場所には防塵形吸込清浄器などで対応ください。

空気量の計算方法

エアシリンダの消費空気量

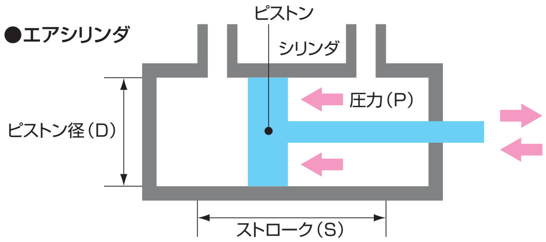
エアシリンダは、工作機械、自動包装機、自動化ラインなどに多く使用されています。
エアシリンダの消費空気量は次式によって求められます。

$$Q(L/min)=\frac{2}{1000}\times\frac{\pi}{4}D^2\times S\times\left(\frac{P+0.10}{0.10}\right)\times n\times N\times 1.1\sim1.3$$
(余裕)

ここで D: ピストン径(cm)　S: ストローク(cm)
P: 使用圧力(MPa)
※大気圧は、0.10MPaとして計算します。
n: 1分間の動作回数(1往復を1回として数える)
N: シリンダ本数

注意：係数「2」は、1サイクル(1往復)に2動作(往、復)する為、また、「1000」は1L=1000cm³の換算です。

●エアシリンダ



ノズルの消費空気量

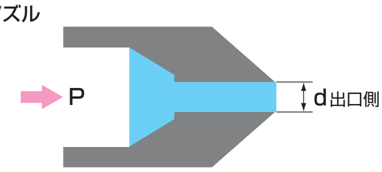
ノズルを使用し、圧縮空気の噴出力を利用した用途としてはエアガン(塵埃、切粉の吹き飛しなど)、スプレーガン(塗装)、農事用(ねぎの皮むき、農機具の清掃)等があります。
ノズルの消費空気量は、次式によって概略求められます。

$$Q(L/min)=7.6d^2\left(\frac{P+0.10}{0.10}\right)n\times 1.1\sim1.3$$
(余裕)

ここで d: ノズル最小径(mm)　n: ノズル数
P: 使用圧力(MPa)
※大気圧は、0.10MPaとして計算します。

例：φ1.0ノズル5個を0.35MPaにて使用する場合
$Q=7.6\times1.0^2\left(\frac{0.35+0.10}{0.10}\right)\times5\times1.1\sim1.3$
$=189\sim224L/min$
したがって、2.2kW機種を選定します。

●ノズル



関連法規

1.「ボイラ及び圧力容器安全規則」-労働省(昭和47年第33号)

コンプレッサに使用している空気タンクは、省令第4章第2種圧力容器の適用を受けます。

対　　象	0.2MPa以上でかつ40L以上のタンク (又は0.2MPa以上で内径200mm以上でかつ長さが1000mm以上のタンク)
該　当　品	静音シリーズ: 7.5、11kW　　タンクマウントシリーズ: 1.5～15kW
ユーザの処置	○1年1回以上定期的にタンクの自主検査を実施し、その検査記録を3年間保存すること。 ○タンクの事故が発生したら所轄労働基準監督署に届け出る。 ○圧力容器明細書を紛失したら、再度立会試験を受けなければならない。 (検査日より1年以内の場合は再発行できます。) ○平成2年9月より第二種圧力容器設置届出の義務は無くなりました。

2.「高圧ガス保安法」および高圧ガス保安法施行令の改正について

昭和62年政令第256号にて高圧ガス保安法施行令が改正され、適用除外の範囲が5MPa以下の空気圧縮機装置となりましたので、TOSCONについての許可や届出は必要ありません。

3. 騒音規制法-昭和43年法第98号、振動規制法-昭和51年法第64号

環境基本法に基づく個々の公害規制の一つで、具体的な細目の施行及び規制は都道府県条例によります。

対　　象	原動機の定格出力7.5kW以上の空気圧縮機を設置する場合 (注意)規制範囲・規制基準値などは、各都道府県条例により異なります。
ユーザの処置	指定地域内に該当機種を設置しようとする場合は、設置する30日前までに市町村役場に届出許可を受けなければなりません。また出力にかかわらず敷地境界線で騒音、振動の設置地域の規制値を超えてはいけません。

4. フロン回収破壊法

フロン類の大気中への排出防止を目的とし、特定製品が廃棄される際のフロン類回収業者による回収を義務付けています。
弊社製品の冷凍式エアドライヤはフロン類が充填され、第1種特定製品に該当します。
製品を破壊または修理するときは、下記サービスネットワークまたは、都道府県の登録を受けた第1種フロン類回収業者にご依頼ください。

安心してお使いいただくための東芝産業機器製品サービスネットワーク

製品の保守･サービスにつきましては、お買上の東芝産業機器システム(株)の営業拠点(カタログ裏表紙記載)及び製品取扱店または、下記サービス窓口宛にご連絡をお願いします。

●平日8:45～17:15までは、下記の各エリアの担当へ。
●土、日、祝日は〔中央サービスセンター　TEL. 042-366-7587〕へご連絡ください。その際、産業機器製品である旨お知らせ願います。

東芝産業機器システム株式会社　サービス窓口

サービス統括部
〒103-0023　東京都中央区日本橋本町4丁目9番11号(第9中央ビル)
TEL. 03-5644-5517
FAX. 03-5644-5729

東日本サービス部
〒103-0023　東京都中央区日本橋本町4丁目9番11号(第9中央ビル)
TEL. 03-5644-5518
FAX. 03-5644-5729

関東･関信越サービス担当
〒103-0023　東京都中央区日本橋本町4丁目9番11号(第9中央ビル)
TEL. 03-5644-5518
FAX. 03-5644-5729

東北サービス担当
〒984-0051　仙台市若林区新寺1-4-5(ノースピア)
TEL. 022-292-2422
FAX. 022-296-2275

北海道サービス担当
〒060-0003　札幌市中央区北3条西1丁目(東芝札幌ビル)
TEL. 011-214-2567
FAX. 011-214-2592

西日本サービス部
〒541-0059　大阪市中央区博労町4-2-15(ヨドコウ第2ビル)
TEL. 06-4704-1663
FAX. 06-4704-1618

関西サービス担当
〒541-0059　大阪市中央区博労町4-2-15(ヨドコウ第2ビル)
TEL. 06-4704-1663
FAX. 06-4704-1618

中部サービス担当
〒450-0003　名古屋市中村区駅南3-7-20(第2ワカサビル)
TEL. 052-551-1837
FAX. 052-551-1378

九州サービス担当
〒810-0013　福岡市中央区大宮1-3-10(日吉第3ビル)
TEL. 092-525-8104
FAX. 092-525-8150

中四国サービス担当
〒732-0052　広島市東区光町1-12-20(もみじ広島光町ビル)
TEL. 082-263-0361
FAX. 082-263-7565

⚠ 安 全 上 の ご 注 意

- ●お求めのコンプレッサは空気圧縮機です。空気以外の気体を圧縮しないでください。空気以外の気体を圧縮すると、爆発事故や火災、破損の原因となります。
- ●コンプレッサの故障や誤動作が直接人命を脅かしたり、人体に危害をおよぼす恐れのある装置（圧縮空気を直接吸引する呼吸器系の装置等）に本コンプレッサは使用しないでください。人体に重大な損害を与える原因となります。
- ●本製品は屋内専用です。雨や蒸気などの水分のかかる場所では使用しないでください。火災、感電、寿命低下の原因となります。
- ●本製品の改造及び設定値変更は行わないでください。破損、重大事故の原因となります。
- ●保守点検を怠ると機器の損傷となる恐れがあります。取扱説明書に従って、定期的に保守点検を実施してください。
- ●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。使い方を誤ると発火事故、感電など重大事故を起す原因となります。
- ●本製品は日本国内用です。日本国外でのご使用の場合、当社へご相談ください。
- ●圧縮機の吐出空気中には、大気の塵埃、各種ガス及びピストンリングの摩耗粉、空気タンクの鉄錆・水滴などが含まれています。
- ●給油式コンプレッサの吐出し空気中には油分が含まれていますので設備の重要度に応じて油分除去装置（エアフィルタ等）を設けてください。
- ●無給油式コンプレッサには潤滑油を使用していませんので、吐出し空気中及び排水ドレン中に油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが油分が含まれます。
- ●空気タンク内のドレンには鉄錆が含まれますのでドレンは毎日排出してください。錆が蓄積すると、ドレン配管が詰まる原因となります。
- ●重要設備に使用される場合、用途によって、この機器についている保護装置の作動によるコンプレッサの停止や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意ください。
- ●近くに爆発性・引火性ガス（アセチレン、プロパンなど）・有機溶剤・爆発性粉塵および火気のない場所で使用してください。爆発事故・火災の原因になります。
- ●アンモニア、酸、塩分、亜硫酸ガスなどの腐食性ガスのある場所で使用しないでください。発錆、寿命低下、破損の原因となります。
- ●全閉外扇形電動機を採用した機種がありますが、圧縮機本体は防塵仕様ではありませんので、セメント・砂・ほこりなど塵埃の多い場所では使用しないでください。寿命低下・破損の原因になります。

NSDK 西芝電機株式会社

本社・工場　〒671-1280　姫路市網干区浜田1000番地
TEL (079)271-2378　FAX (079)271-2430
http://www.nishishiba.co.jp

TOSCONは、ISO9001（国際標準化機構品質規格）・ISO14001（国際標準化機構環境規格）認証取得工場で生産しています。

お客様専用ダイヤル: フリーダイヤル 0120-2448-35
受付 8:00～12:00、13:00～17:00 月曜～金曜（土、日、祝日は除きます）
携帯電話、PHSからおかけの場合は、079-271-2344をご利用ください。

東芝産業機器システム株式会社

http://www.toshiba-tips.co.jp

本　　　社	〒103-0023	東京都中央区日本橋本町4丁目9番11号（第9中央ビル）	電話 03-5644-5502
関 東 支 社	〒103-0023	東京都中央区日本橋本町4丁目9番11号（第9中央ビル）	電話 03-5644-5523
西東京支店	〒190-0012	立川市曙町2-35-2（A-ONEビル10F）	電話 042-526-3811
神奈川支店	〒231-0032	横浜市中区不老町1-1-5（横浜東芝ビル3F）	電話 045-651-5161
県 央 支 店	〒243-0014	厚木市旭町1-10-6（シャンロック石井ビル5F）	電話 046-227-1910
北海道支店	〒060-0003	札幌市中央区北3条西1丁目（東芝札幌ビル2F）	電話 011-214-2567
東 北 支 社	〒984-0051	仙台市若林区新寺1丁目4-5（ノースピア3F）	電話 022-296-2270
福 島 支 店	〒963-8034	郡山市島2丁目44-35（吉田ビル）	電話 024-938-2662
岩 手 支 店	〒020-0862	盛岡市東仙北1丁目3-4	電話 019-636-3666
秋 田 支 店	〒010-0951	秋田市山王6丁目9番25号（山王SEビル7階）	電話 018-862-3421
関信越支社	〒371-0814	前橋市宮地町6-5	電話 027-265-6000
埼 玉 支 店	〒330-0835	さいたま市大宮区北袋町1-323	電話 048-631-1048
栃 木 支 店	〒321-0925	宇都宮市東簗瀬1-26-14	電話 028-634-0261
新 潟 支 店	〒950-0087	新潟市中央区東大通り1-4-2（三井物産ビル6F）	電話 025-241-1418
信 州 支 店	〒390-0815	松本市深志1-2-11（昭和ビル5F）	電話 0263-35-5021
中 部 支 社	〒450-0003	名古屋市中村区名駅南3-7-20（第二ワカサビル）	電話 052-551-1835
三 重 支 店	〒510-8101	三重県朝日町縄生2121（東芝三重エンジニアリングスクール3F）	電話 0593-77-4318
静 岡 支 店	〒410-0056	沼津市高島町6-3（アゼルビル6F）	電話 055-922-8926
浜 松 支 店	〒430-0929	浜松市中区中央3丁目9番3号（UNビル3F）	電話 053-458-1048
北 陸 支 店	〒930-0004	富山市桜橋通り2-25（第一生命ビル8F）	電話 076-432-7121
福 井 支 店	〒918-8231	福井市問屋町2-46	電話 0776-24-3330
関 西 支 社	〒541-0059	大阪市中央区博労町4丁目2番15号（ヨドコウ第2ビル10F）	電話 06-4704-1601
京 都 支 店	〒615-0022	京都市右京区西院平町25（東芝京都ビル7F）	電話 075-316-2248
姫 路 支 店	〒670-0964	姫路市豊沢町140（新姫路ビル5F）	電話 079-226-0222
中四国支社	〒732-0052	広島市東区光町1丁目12番20号（もみじ広島光町ビル5F）	電話 082-263-0325
岡 山 支 店	〒700-0904	岡山市柳町1丁目5番5号（平田興産ビル2F）	電話 086-231-1048
四 国 支 店	〒760-0065	香川県高松市朝日町2丁目2番29号（東芝高松ビルB棟2F）	電話 087-811-5883
松山営業所	〒791-0054	松山市空港通5丁目9-1	電話 089-971-2368
九 州 支 社	〒810-0013	福岡市中央区大宮1-3-10（日吉第3ビル3F）	電話 092-525-8100

取扱店

2008-1　●資料の内容は、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。　C43-08.01-5000（SS）
●このカタログは、2007年10月に発行の2007-10を一部改訂し、2008年1月に発行したものです。

PRINTED WITH SOY INK　この印刷物はSOY INKを使用しております。　このパンフレットは再生紙を使用しております。